

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

江戸の大料亭までの道筋をたどる

松井 今朝子 著 / 『料理通異聞』



幻冬舎

小説

江戸に一代で名を轟かせた料亭「八百善」。料理を文化にした男、栗山善四郎の一代記。相次ぐ天災と混乱の時代に突出した料理の才覚で頭角を現し、ついに一料理屋を将軍家のお成りを仰ぐまでの大料亭にした。大田南畝、酒井抱一、葛飾北斎ら、時代の花形たちとの華やかな交遊、想像をかき立てられる江戸料理の数々など魅力満載の1冊です。

韓国発のちょっと不思議な銭湯絵本

ペク・ヒナ 作 長谷川 義史 訳 / 『天女銭湯』



ブロンズ社

児童書

わたしがおかあちゃんと行くのは古い銭湯。泣かんとあかすりしたら、ヤクルトひとつこてくれる。一番好きな水風呂で遊んどったら、突然、天女と名乗るばあちゃんが現れ…。韓国作家による味わい深い人形と軽妙な関西弁の訳がたまりません。不思議なばあちゃんとの楽しいひとときに、大人も子どもも幸せになるあたたかい絵本です。

読んで考えたい戦争と平和への願い

黒柳徹子・田原総一郎 著 / 『トットちゃんとソウくんの戦争』



講談社

一般書

太平洋戦争が始まった時、黒柳徹子・トットちゃんは小学2年生、田原総一郎・ソウくんは小学1年生。「戦争は、何も知らない子どもの心を深く傷つける。そして、私たちはそのことを身に染みて知っている最後の世代だからこそ、戦争体験や平和の大切さをしっかりと語っておきたい」と2人は語る。たくさんの人に読んでほしい1冊です。

大切な人へ手書きの年賀状を送ろう

宇田川 一美 著 / 『とり年のゆる文字年賀状』



誠文堂新光社

教育・娯楽

届いたらうれしい、とり年のゆる文字年賀状を書いてみませんか。「ゆる文字」の書き方のポイントを解説した上で、「ニワトリが主役の年賀状」や「クラフト年賀状」といったテーマごとに、年賀状の書き方を事例とともに紹介しています。今年は、大切な方々へ新たな年への希望を込めた手書きのゆる文字年賀状に挑戦してみませんか。

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この本は、『君の隣臓(すいぞう)をたべたい』で大きな反響を起こした住野よるさんの2作目です。

学校に友達のいない少女が出会ったのは、3人の女性としっぼの短い彼女。その不思議な出会いから少女の成長が書かれたお話です。

「幸せは何か」というテーマを学校の授業で出され、少女は考えます。この本の主人公の少女の口癖が「人生とは」で、面白い例え

今月の案内人



竹田 朱里さん
(吉田区)

面白い例え

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『また、同じ夢をみていた』(住野 よる 著)

友達のいない主人公と3人の女性。彼女たちの「幸せ」はいったいどこにあるのか。「やり直したい」ことがある人に読んで欲しい人生を考える物語。

がたくさんありました。

はじめは、「？」と思います
が、「なるほどな」ってなります。

この本を読んでいる最中、何度も感動してページをめくる手が止まりました。胸があたたかくなりました。

素敵な言葉もたくさんあって、心の中に残しておきたいと思えました。



綺麗であたたかい本です。
もっと多くの人に読んでもらいたいです。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町民大学のご案内

万田坑見学

- 開催期日
11月30日(水) 午前9時集合
- 集合場所
町生涯学習センター
- 見学場所
万田坑(荒尾市)、小代焼ふもと窯(同市)
- 費用
昼食代(1,250円)、見学料(320円)
- 申し込み
11月7日(月)から
- ※定員になり次第締め切ります。
- 定員
45人(先着順)
- お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

◀県公民館大会 講演会と事例研究発表

9月30日(金)、人吉市カルチャーパレスで「第61回熊本県公民館大会・平成28年度熊本県社会教育研究大会合同大会」が開催され、「人を磨く! 地域を磨く!」研究大会 in 人吉球



▲人吉市で開催された県公民館大会および社会教育研究大会

磨く」をテーマに、約600人が参加しました。熊本県公民館連合会の太田会長のあいさつの後、明

導寺住職の藤岡教顕さんと慈願寺住職の那須弘紹さんによる2人漫才や「ご縁に育まれていくいのち」と題して講演が行われました。笑いを交えながらの軽妙な話しぶりに、参加者は熱心に耳を傾けました。

事例研究発表では、人吉市中原公民館が「豊かな人生のために」をテーマに発表。日ごろの活動や体験について詳しく報告があり、今後の公民館活動に大変参考になりました。

◀「シニア世代の講座」 「DIY講座」を開催

10月12日(水)糸田の「やまぼうしの樹」で、シニア世代の講座「DIY講座」を開催し12人が参加しました。

講師の樹子工房の森川瞳さん(熊本市)の指導の下、柄付のプラント箱づくり挑戦。参加者は、採寸し



▲杉の木にくぎを打ち付け組み立てる参加者たち

てカットした杉の木を順番に組み立てますが、真っ直ぐにくぎを打ち込めず悪戦苦闘。1時間の作業を終え、仕上げに焼きペンで文字や模様を描き完成しました。その後は、「やまぼうしの樹」の癒しの空間でコーヒを飲みながら談笑し、楽しい時間を過ごしました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

知りましょう。日本における人権課題

「子どもの人権」

●幼くても1人の人間、人権があります。

幼くても、子どもは1人の人間であり、人権があります。国連では、1989(平成元)年に「子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)」が採択され、1994(平成6)年に日本も批准をしています。

この条約は、18歳未満の全て人を対象にしたもので、大きく分けて4つの権利を保障するように定めています。

①防げる病気で命を奪われず、病気

やけがをしたら治療してもらえると
いう生きられる権利

②教育を受け、休んだり遊んだりでき自由が守られて自分らしく育つことができる権利

③虐待や搾取から守られる権利

④意見を言ったり、グループを作ったりして自由な活動に参加したりする権利

●子どもたちを傷つけないで。

子どもの中のいじめは、深刻な問題です。最近では、手段が巧妙で陰湿になってきていると言われており、インターネットや携帯電話などを使ったり、次々といじめる対象が変

化することで、周囲から見えにくくなっています。周囲の大人たちは、日頃から子どもたちの話に耳を傾け学校に任せきりにせず、地域全体が連携し、いじめ問題の解決に取り組む必要があります。また、いじめは絶対に許されない行為であり、人権侵害であるということを伝えていかなければなりません。また、子どもの人権を考えると「虐待」の問題は避けて通れません。子どもの虐待事件の報道に触れるたびに、多くの方が心を痛めていることでしょう。～『企業で働く人のための人権啓発冊子』より引用～